

送電線鉄塔一部損傷に伴う

国道横断箇所の電線垂れ下がり防止作業の実施について

平成17年12月18日
北陸電力株式会社

12月17日から18日にかけての富山県内の大雪により、当社富山県内の送・配電線の鉄塔や電線等への着雪および倒木などによる設備被害が生じ、各所で停電事故が発生いたしました。ご迷惑をおかけいたしましたお客さまには心よりお詫び申し上げます。

送電設備被害のうち、154kV新能登線No30鉄塔（高岡市東海老坂地内）が、異常着雪のため一部損傷しました。

現在、復旧作業に全力を挙げて取り組んでおります。その一環として、本日、国道160号線高岡市東海老坂地内にて車線制限を行い、以下のとおり保護足場構築の作業を実施いたします。付近を通行する皆さまにはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

- ・日 時：平成17年12月18日（日） 午後3時～午後5時（予定）
- ・場 所：国道160号線高岡市東海老坂地内
- ・作業内容：国道上空を横断する電線の垂れ下がり防止を目的とした保護足場の構築（作業による停電は伴いません）

保護足場とは、送電線が他の工作物と交差または接近する箇所に設置し、他の工作物に対する障害防止、第三者に対する災害防止を図るために設置するもの

以 上

154kV新能登線 損傷箇所概要図



154kV新能登線鉄塔損傷状況

平成17年12月18日
北陸電力株式会社

